

タットン会 通信

2017.
6. 17

タットン会ホームページ**タットン会**と入力すると検索でき、**会の趣旨**や**開催日時**などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (821) 1303」で、日程を確認することもできます。
※活動中などの写真掲載等をご辞退なさる方は、事務局員にお申し出ください！（事務局は青バッチです）
(5/27の参加費は7,950円 募金は1,800円 義援金は200円 総勢約70名の参加でした。)

熱中症も心配される暑い中、5月27日は166回目のタットン会でした。
 チャレンジャーさん28名（初参加者3名）、ボランティアさんの初参加者3名を含めて総勢約70名で楽しみました。

毎年4月はお休みのため、3月のタットン大会から二か月ぶり。3月のタットン大会の時には5月のタットン日をお知らせしていないにも関わらず、予想を上回る参加者でした。ホームページの発信も貴重なものと改めて感じました。

今年度も県立保健福祉大学HSCクラブの学生達により、県大の体育館が使えることに感謝しています。

チャレンジャーさんやボランティアさんの参加状況は当日にならなければわからないので、開始前のペア組ではやはりどうしても時間がかかるってしまいます。今回は保護者の応援もいただきながらスタートしました。

チーフは私と今年度県立保健福祉大学HSCサークル代表の白崎さん。言葉かけを工夫し、熱中症に注意しながら全体を見て回りました。

卓球台は視覚障がい者用の台を含めて11台を出し、狭いながらもローテーションをしていろいろな人と楽しみました。

初参加の肢体不自由児者の笑顔も見られたことは、嬉しい限りでした。少しでも長く、もっともっと多くの方々とたくさんの輪が広がりますように願うばかりです！



チーフコメント 県立保健福祉大学 白崎あやめ

今回、初めてチーフを担当させていただき、タットン会を全体的に見て回ることが出来ました。どの人も、生き生きと卓球やバドミントンを楽しんでいて、こちらが沢山パワーを頂いた気がします。こんな風に、これから横須賀を盛り上げていきたいと思いました！



ディズニート操でスタート



卓球 11台とバドミントンD・Eコート



バドミントンA・B・Cコート



感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャーさん 28名参加

- ※1. 私が下手なのでラリーはあまり続きませんでしたが、とっても上手で逆に打ち方を教わりました(笑)一緒にバドミントンができる良かったと心から思わせてくれるとても素敵な笑顔でした!(渡邊さん)
- ※2. 速いペースでラリーをしていてとても上手でした。初めてのボランティアで勝手がわからなかった私に色々教えてください、助かりました。(竹内さん)
- ※3. 3年ぶりに参加してくれました。…前半は転がし卓球、後半は風船バドミントンを楽しみました。ラケットよりも、特殊なラケットの方が打ちやすそうでした…。(角田さん)
- ※4. 卓球Aチーム。…ラリーの目標回数を決めたり、試合形式で行ったりすると途端に実力を発揮してくるタイプですね…。バックフォアと散らして打ちましたが、見事に返球してきました。…どんな球にも反応できて素晴らしいと思います。(池田さん)
- ※5. …ラリーチャレンジ84回。複数でラリーをしていて、シャトルがしばらく飛んでこなくても気持ちが途切れることなく楽しめていました。(安江さん)
- ※6. …ラリーが途中で途切れても、笑顔でグーサインが返ってくると、こちらも頑張ろうと気持ちが切り替わって良かったです。(山田さん)
- ※7. 卓球、ローテーション方式でいろいろな人とやることができました。だんだんノッてくると、笑顔を見てくれるし、身体の動きも大きくなります。(深町さん)



[本日 6月17日の時程 チーフ 深町・白崎]

9:30 ペア組(カード確認)・体操、各種目へ
 10:20 休憩(随時) 10:35 後半の開始
 11:05 片付け・パラシュート、感想カード記入
 11:20 手話コーナー・けがの確認・感想
 11:40 解散(時間は多少前後します)



神奈川県障がい者スポーツ大会の「100m」と「立ち幅跳び」に出場し、金メダル2個を獲得した藤牧敏允くん(ピンボケで、すみません)

新しい仲間!



手話ハング
虹♪と
パラシュート



« 2017年度の活動日(予定) »

2017年 168回 7/15 169回 8/26 170回 9/30 ⇒ 決定

候補日 ⇒ 171回 10/7・14・21・28 172回 11/11・18・25 173回 12/9・16・23

2018年 174回 1/13・20・27 175回 2/3・10・17・24 176回 3/10・17・24

文責 佐藤一雄